

## オンリーワン企業創出事業 第6回認定企業の概要

	企業名	製品・技術・サービス名	事業概要
1	<p><b>(株)アステック入江</b></p> <p>代表取締役社長 高橋 正幸 (八幡東区西本町3-1-1)</p> 	<p>都市鉱山リサイクル、塩化鉄液リサイクル、OGP鉄粉</p> 	<p><b>【企業プロフィール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創 業：1910年</li> <li>・資本金：10,000万円 従業員：780名</li> <li>・事業内容：鉄事業（製鋼・鋼管等）、鉄関連事業（住宅鋼管杭用鑄造製品・ファインセラミックス精密加工等）、環境・リサイクル事業（鉄粉や塩化鉄液製造販売・非鉄金属リサイクル等）</li> </ul> <p><b>【製品・技術・サービスの特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・&lt;都市鉱山リサイクル事業&gt;廃電子回路基板からの貴金属及び銅・ニッケル等のベースメタル回収を行う。当事業の技術を利用し、再生金メダルの製作を手掛け、2021世界体操・新体操選手権北九州大会などで採用されている。</li> <li>・&lt;塩化鉄液リサイクル事業&gt;重金属等が含まれる使用済みエッチング廃液に自社で製造した鉄粉を還元剤として使用し、廃液中の非鉄金属を分離回収するとともに塩化鉄液を再生する。</li> </ul>
2	<p><b>(株)九州艤装</b></p> <p>代表取締役 磯邊 謙一 (小倉南区朽網西1-7-1)</p>  	<p>鉄道・船舶・バスの内装部材の設計・製作・施工・管理</p>	<p><b>【企業プロフィール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創 業：2017年</li> <li>・資本金：300万円 従業員：7名</li> <li>・事業内容：鉄道車両、バス、船舶の内装部品や外装部品の設計・製作・取付工事・管理業務</li> </ul> <p><b>【製品・技術・サービスの特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道車両、船舶、バス等の内装の設計、製作、施工、メンテナンスまでワンストップで提供。</li> <li>・当社は、複合パネル方式にて製作するため、作業工数の削減、部品点数の低減による軽量化を実現。また、ボンディング（シール材による接着）を採用するなど、少人数で組み立て、取付作業が可能。</li> <li>・平成筑豊鉄道「ことごと列車」、箱根海賊船「クイーン芦ノ湖」等、全国の観光車両や船舶の内装も手がける。</li> </ul>
3	<p><b>(有)ゼムケンサービス</b></p> <p>代表取締役 籠田 淳子 (小倉北区片野3-7-4)</p>  	<p>AI+AR（愛ある）マネジメントツール</p>	<p><b>【企業プロフィール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創 業：1993年</li> <li>・資本金：2,000万円 従業員：8名</li> <li>・事業内容：特定建設業・一級建築士事務所（空間ブランディング、デザイン設計、デザイン工事等）</li> </ul> <p><b>【製品・技術・サービスの特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の建設業の女性社員や若手社員の育成に寄与したいとの思いから、早稲田大学産学融合国際戦略研究所と共同で、AI（人工知能）技術とAR（拡張現実）技術を利用した情報システムを開発。</li> <li>・現場の経験未熟な女性や若手社員と経験豊富な上司等が、iPadなどを使って現場の画像を共有し、画像と言葉で双方向の通信を行い、コミュニケーションが取れるダイバーシティインクルージョンシステムである。</li> </ul>

	企業名	製品・技術・サービス名	事業概要
4	<p><b>パイオニア工業(株)</b></p> <p>代表取締役社長 秋山 茂樹 (門司区新門司1-9-2)</p>    	<p>ペットボトル、ポリボトルの製造及び販売</p>	<p><b>【企業プロフィール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創 業：1958年</li> <li>・資本金：3,000万円 従業員：230名</li> <li>・事業内容：ペットボトル、ポリボトルの製造・販売</li> </ul> <p><b>【製品・技術・サービスの特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大小様々なペットボトルやポリボトルの生産量は、年間約1億9000万本、100種類以上に及び、中でも調味料向けボトルでは高い支持を得ている。</li> <li>・軽くて持ち易く注ぎやすい把手付きのボトルを自社開発・製品化し、複数の特許を取得。把手付き4Lボトルで軽量化を進め、現在、国内最軽量ボトルを製造・販売している。</li> </ul>
5	<p><b>富士岐工産(株)</b></p> <p>代表取締役社長 真鍋 聡 (八幡西区本城4-8-16)</p>  	<p>製鉄用転炉排ガス回収設備（OG設備）におけるガス冷却用構造物（フード）の製作</p>	<p><b>【企業プロフィール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創 業：1959年</li> <li>・資本金：9,800万円 従業員：450名</li> <li>・事業内容：プラントエンジニアリング事業、表面改質事業、鉄鋼関連事業</li> </ul> <p><b>【製品・技術・サービスの特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転炉から排出された大量の一酸化炭素や腐食成分を含んだ高温のガスをエネルギー源として再利用できるようにするのが、転炉上部に設置される転炉排ガス回収設備（OG設備）である。</li> <li>・大型の熱回収設備の製作技術と表面改質技術という相異なる二つの技術を使ってOGフードを製作し、国内市場をほぼ独占している。OGフードの製作を一つの工場で完結できるのは国内で当社のみ。品質、コスト、納期の面でメリットがある。</li> </ul>